

## 世界自閉症啓発デー in 横浜 2025

関連イベントを開催します！

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、  
4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です。

「世界自閉症啓発デー」は、世界各国で自閉症をはじめとする発達障害への理解を深めることを目的に、平成19年12月に国連が制定しました。

日本では、厚生労働省が「発達障害啓発週間」を定め、自閉症をはじめとする発達障害について普及啓発を実施しています。横浜市でもこの取組を推進するため、市内観光スポットのライトアップや図書館でのパネル展などの関連イベントを実施します。

### 取組Ⅰ LIGHT IT UP BLUE 2025 — 横浜を青く照らす —

「癒し・希望・平穏」を表し、世界自閉症啓発デーのシンボルカラーである、ブルーの光で市内の観光スポットなどをライトアップします。

今年は新たに「横浜美術館」が加わります。

【日時】令和7年4月2日（水）～8日（火） ※会場ごとに点灯時間は異なります。

【場所】● 女神橋（西区みなとみらい1-1）

● よこはまコスモワールド（中区新港2-8-1）

大観覧車「コスモクロック21」

● 横浜ハンマーヘッド（中区新港2-14-1）※4月5日を除く

● 象の鼻パーク（中区海岸通1）

● 神奈川県庁本庁舎（中区日本大通1）

● 横浜市庁舎（中区本町6-50-10）

● 横浜マリンタワー（中区山下町14-1）※4月2日のみ

● 日産スタジアム（港北区小机町3300）※4月2日のみ

● 横浜スタジアム（中区横浜公園）

● 横浜開港記念会館（中区本町1丁目6-6）

● 横浜美術館（西区みなとみらい3-4-1）

NEW

裏面あり



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 取組2 相鉄グループとの連携による取組 (相鉄ホールディングス株式会社×横浜市建築局住宅再生課)

横浜市は、相鉄ホールディングス株式会社と締結した包括連携協定に基づき、「相鉄いずみ野線沿線『次代のまちづくり(FutureCityProject=FCP)』」を推進しています。『次代のまちづくり』における「豊かな学びと子育てができるまち」のテーマのもと、相鉄グループ様のご協力により、自閉症啓発デーに関連した以下の取組が実施されます。

※クワイエットアワーとは？

店内のBGMや放送のカット、照明の減灯等により、感覚過敏の方に配慮した環境を整備すること

### ● クワイエットアワー(※)の実施

4月2日～8日の期間中、通路照明や店内照明の減灯を実施します。

【実施場所】・ゆめが丘ソラトス(泉区ゆめが丘31)…通路照明の減灯、一部店舗での店内照明の減灯  
BGMの減音

### ● 啓発ポスターの掲示

4月2日～8日の期間中、以下の場所で啓発ポスター(内容は取組6参照)を掲示します。

【掲示場所】・相鉄線 駅構内  
・そうてつローゼン(相鉄いずみ野線沿線店舗)  
・ゆめが丘ソラトス(泉区ゆめが丘31)



## 取組3 横浜美術館 ソーシャルストーリーの公開 (3月31日公開予定)

横浜美術館では、新たに「ソーシャルストーリー」を公開します(3月31日公開予定)。

ソーシャルストーリーとは、おもに発達障害の方が自分の意志で行動ができるようにサポートする社会学習ツールです。美術館を楽しみながら過ごすことができるよう、わかりやすい文章、絵や写真を用いて、入館前から退館までの流れをストーリー形式でご案内しています。建物の内外の様子を事前に知ることで、見通しを持って、安心して過ごすことができます。

ソーシャルストーリーは、横浜美術館ウェブサイトでご覧いただけます。

◀横浜美術館 URL <https://yokohama.art.museum/>>



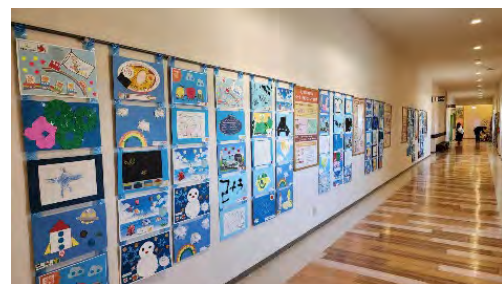
## 取組4 ブルーフラッグの展示 (社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 × 一般社団法人横浜市自閉症協会)

市内4か所の地域療育センター※と横浜市総合リハビリテーションセンターに通う子どもたちが、シンボルカラーである青色の画用紙を使って作成した、素敵なブルーフラッグを各会場で展示します。個性あふれる作品をぜひ会場でご覧ください。<協力>トレッサ横浜、西武東戸塚S.C.

※地域療育センター：0歳から小学校期までの障害児の療育に関する相談・診療・指導等を行う施設

【日時・会場】※作品展示は各施設の営業時間内

- 令和7年3月27日(木) 正午から4月4日(金) 17時まで  
西武東戸塚S.C. 7階ファーストブリッジ  
(戸塚区品濃町537-1)
- 令和7年3月29日(土)～4月8日(火)  
トレッサ横浜 南棟3階(港北区師岡町700)
- 令和7年4月2日(水) 正午から4月7日(月) 正午まで  
横浜市役所 1階 展示スペースA  
(中区本町6-50-10)



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 取組5 市立図書館パネル展 — みんなで知ろう発達障害 —

市内の図書館において通常は分野ごとに配架している発達障害に関する書籍の中から、ご紹介したい本を集めて展示・貸出を行います。発達障害の理解に役立つパネル展示もあわせて、ご覧ください。

### 【日時・会場】

- 中央図書館 4階エレベーター前  
令和7年4月1日(火)～4月20日(日)
- 戸塚図書館  
令和7年4月2日(水)～4月15日(火)
- 鶴見図書館  
令和7年4月2日(水)～4月8日(火)
- 泉図書館  
令和7年4月2日(水)～4月14日(月)
- 神奈川図書館  
令和7年4月1日(火)～4月14日(月)
- 中図書館  
令和7年4月1日(火)～4月20日(日)
- 港北図書館  
令和7年4月1日(火)～4月20日(日)
- 山内図書館  
令和7年4月1日(火)～4月20日(日)



## 取組6 自閉症啓発ポスターの制作 — 「ビックリしないで！ 知ろう わかろう！ 自閉症の特性」 —

一般社団法人横浜市自閉症協会との協働により、自閉症の理解啓発を目的としたポスターを新たに制作しました。

「“自閉症”についてもっと知ってほしい」という自閉症協会の皆様の思いをテーマに、自閉症の特性を日常の様々な場面を通じて、わかりやすくお伝えする内容になっています。

制作したポスターは、市立図書館パネル展での展示をはじめとした、市内施設での掲出などを通し、自閉症への市民の皆様の理解を広めます。



### (参考) 世界自閉症啓発デーをきっかけに、自閉症や発達障害の理解をもっと深めませんか？

横浜市では、一般社団法人横浜市自閉症協会と学校法人岩崎学園との協働により、自閉症の理解啓発を目的とした動画を制作しています。

動画及びその他のイベント情報も、横浜市ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

[世界自閉症啓発デー in 横浜](#) [検索](#)



本事業は、横浜市（健康福祉局・子ども青少年局・教育委員会事務局）と一般社団法人横浜市自閉症協会※との共催で実施します。  
※ 一般社団法人横浜市自閉症協会は、横浜で暮らす自閉スペクトラム症児・者とその家族や支援者等で構成される団体で、自閉症に関する勉強会や相談会、広報啓発活動を行っています。

### お問合せ先

#### 【取組1・5・6に関すること】

子ども青少年局障害児福祉保健課 高島 友子 Tel 045-671-4277 FAX 045-663-2304

#### 【取組2に関すること】

相鉄お客様センター Tel 045-319-2111

#### 【取組3に関すること】

横浜美術館（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

経営管理グループ 担当グループ長 熊谷 敬子 Tel 045-221-0368

#### 【取組4に関すること】

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール文化事業課長 和田 剛 Tel 045-475-2055



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

